

平成21年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

1 項 総務管理費

東京本部 (03-5212-9077)

9 目 県外事務所費 (地方機関計上予算)

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県・明治大学 連携講座開催事業	1,000	1,000	0				1,000	
トータルコスト	2,657千円 (前年度 1,761千円)							
従事する職員数	正職員：0. 20人							
主な業務内容	講座の開設、明治大学との連絡調整、負担金支払							
説 明								
1 事業の概要								
<p>明治大学（創立者の一人岸本辰雄が鳥取県出身）に鳥取県・明治大学連携講座を開設し、本県の歴史・文化等に関する講座並びに本県でのフィールドワークを実施する。</p> <p>※当該事業は平成17年度から実施。</p> <p>※平成20年度には、明治大学と鳥取県の連携事業として、「広域連携による地方活性化のための潜在的な社会参加ニーズ対応就労促進プログラム」（文部科学省の「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」）を下記のとおり県内で実施。</p> <p>事業名：「とっとりグランマ倶楽部」結成プロジェクト 内 容：6月7日～11月22日に鳥取市内にて「鳥取県発見講座」「地域貢献の現状を学ぶ」等の講座を実施し、最後の講座にてプレゼンテーションを実施。</p>								
2 主な事業内容								
○実施時期 講座（10月～12月）、フィールドワーク（10月下旬）								
○講座								
鳥取県の弥生時代・古墳時代について 講師：明大教授他 ※鳥取県の弥生時代・古墳時代の遺跡等を講座形式で紹介。 「まんが王国とっとり」について 講師：明大教授他 ※境港市出身の水木しげる氏について、また境港市の「水木しげるロード」等を講座形式で紹介。								
○フィールドワーク（1回）								
弥生時代・古墳時代の遺跡を講師と共に訪問・見学。 訪問先（案）：妻木晩田遺跡、青谷上寺地遺跡、梶山古墳、三明寺古墳、向山古墳等。								
○募集人数								
各講座 100名（合計200名） フィールドワーク 40名								